

三角地（私有地）

空地

植栽

建物

道路

境界

パブリック

コモン

パーソナル

境界を曖昧に



仕組み

つながり

風景

営み

愛着

安心

来訪



中心市街地の住宅は、道に対して斜めにずれた配置で立ち並ぶ“雁行型”が多いため、住宅と道路の間のいたるところに、三角の空き地が存在しています。現状では、敷地境界状に塀をたてて目隠しているケースが多く見られますが、木曾平沢の街並みのように、道との境界を曖昧にすれば、道幅も広がって歩きやすい空間になります。また、境界を明確にしないことによって、近隣の人々との交流も生まれ、人と人の距離が近い塩尻らしい暮らし方が促されるのではないのでしょうか。